

臨床医に必要なAMR対策 —抗菌薬の適正使用を含めて—

お申込みはFAXまたはお電話で **FAX082-262-5427** TEL082-262-5424

近年、新たな多剤耐性菌(AMR)が注目されています。かつてMRSAや緑膿菌感染症が拡大した際に耐性菌予防対策を進め、抗MRSA薬などの耐性菌に有効な抗菌薬も使用してきました。最近では最強の抗菌薬カルバペネムも無効な耐性菌感染症が、急性期病院のみならず、外来、慢性期施設からも報告されています。

新規抗菌薬が少ない現状では、耐性菌の恐怖に対してこれまで以上に積極的に取り組む必要があります、その基本になるのは抗菌薬の適正使用と感染対策です。これらの臨床医のAMR対策について考えてみましょう。

講師 桑原 正雄 先生

広島県感染症・疾病管理センターセンター長

《福山》

8月31日(土) 15:00~17:00
広島県民文化センターふくやま
地下1F「文化交流室」
福山市東桜町1-21

《広島》

9月1日(日) 10:00~12:00
TKPガーデンシティ広島駅前大橋
6F「ホール6A」
広島市京橋町1-7(広島駅前大橋南側)

参加費：無料(対象：会員・会員医療機関スタッフ)

【未入会の先生方へ】 当会へご入会の後、参加費無料にてご参加いただけます。この機会にぜひご入会ください。

◆ご参加希望はお電話または、FAXで。webフォームもご利用いただけます。

広島県保険医協会 TEL082-262-5424 FAX082-262-5427

医科研究会 臨床医に必要なAMR対策

参加連絡票

福山	8月31日(土) 15:00~17:00	参加 名
	9月1日(日) 10:00~12:00	参加 名

医療機関名

連絡先電話番号

会員ご氏名

※スタッフのみのご参加の場合も、会員名をご記入ください。